

アクアフォーム

それは、水の力で発泡する今までにない
人や自然、地球環境にやさしい断熱材です。

【優れた4つの性能】

断熱性

換気システムの効率化

アクアフォームは効率的な換気を行うための空気の通り道を確保し、また漏気の原因となる隙間をふさぎます。これによって優れた空気環境を長期間維持することができるとのことです。



高い断熱性・気密性を誇るアクアフォーム
複雑な構造の住宅も現場吹付け発泡だから隙間なく施工できます。高い気密・断熱性をもつ住宅は省エネルギー効果が高く、建物の冷暖房に要する光熱費を削減します。



アクアフォーム を次世代省エネ 住宅に適合させ ると冷暖房費が 1年間でこんな にお得!!	旧省エネ 15.1万円	次世代省エネ 6.7万円
--	----------------	-----------------

※IV地域120㎡の住宅の場合

省エネ性

人、環境への配慮

高い気密・断熱効果により、従来の断熱材では外に逃げてしまっていた熱ロスを最小限に食い止めます。また、計画換気の併用で花粉やハウスダストなどアレルギー疾患の原因を排除。クリーンな空気環境を保ちます。

	エネルギーロス	花粉・ハウスダスト
通常断熱	多い	多い
アクアフォーム	少ない	クリーン

従来の繊維系断熱材との比較
【繊維系断熱材】
細かいガラス繊維で出来ているため飛散しやすく、人体への悪影響が懸念されています。



これからは
地球の事も
考えないとね!

素敵な時代に
なったもんじゃ

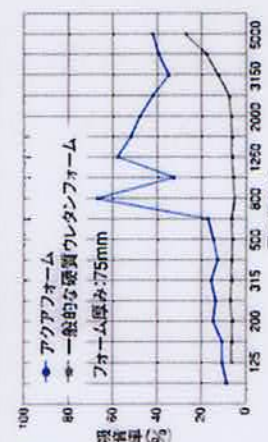
吸音性

静かな住空間・吸音性能

隙間の生じないアクアフォームでは、従来隙間から入り込んでいた外部の騒音や、内部の生活音の漏れをシャットアウト。また上下階の音の伝わりも軽減し、気兼ねの要らない静かな室内環境をご提案しています。



吸音性比較



アクアフォームは音を包み込んで吸音します。柔軟性に富んでいるので一般的な独立気泡構造と比較しても、吸音性に優れています。

耐久性

長期間、安定した性能を発揮

アクアフォームは快適な住環境を確保するだけでなく構造体内に隙間なく充填するため、住まいの大敵とされる壁体内結露を防止します。また、フォームの内部の99%が空気で、発泡ガスの置き換えがないため断熱性の劣化がありません。

アクアフォームとその他の断熱材を比較

【繊維系断熱材】

- 長期安定性能は保てない
繊維系断熱材は内部結露が起これば、収縮し、断熱性能が低下します。そのため、長期間に亘って、安定した断熱性・気密性を保てません。

【アクアフォーム】

- 長期間に亘って、優れた気密性・断熱性を維持。
自己接着力により建物の構造材との構造強度を向上し、木材の経年変化にも柔軟に対応します。



結露によってボロボロに朽ちてしまった壁内



現場発泡させるアクアフォーム

NIPPON
AQUA

